

刊夕日七十月九



発行所 常磐毎日新聞社
印刷所 常磐毎日印刷株式会社
電話 二一四番

成功への私見(二)

國田満男

世間の一般に行れる成功の解釋、即ち成功觀は私の見る所、餘りに結果に拘泥してゐるやうです、端的な例としては囊中する黄金の量の多少、住む家の大度玉殿が伏屋あばら屋か、又身に着けた錦衣粗服等の差によつて、直に成功者失敗者に分類する流儀でありますこの見方は古今を通じて洋の東西を論ぜず、遠い弱肉強食時代からの久しい傳統の上に刻みつけられた思想と申すべきで、文明の今日でも大多数の人々の抱く觀念でせう、私たちの幼年期よりの師父の所謂成功は或はこの解釋に基く勉勵叱たの聲であつたかも知れませんが、なげなれば、彼等は成功の實例として、或は大富豪を、或は大博士大將を列擧し、一時には其の反對即ち失敗者の數に一般農民殊に小作人勞働者特に薄給の人々を加へて得々たるを記憶してゐるからです、教科書雜誌新聞に芝居映畫に成功者は斯の如し、失敗者は之を謂なりと前者に大會社の重役を説き後者に山田守る田吾作を教へて、成功指針と銘打つてゐるを見る時

以上の解釋に一應の尤は認めますものの、何となく物足りなさ否其の根本の問題には聊かも觸れてゐないことを見逃すわけに行かないのです、成程勉強する者が世の地位を得、怠慢の者は社會に落伍する人間界の約束を訓へてゐる所は否み難い長所です、しかし、かつて學窓に理想した世の美しい正しい相が、今の今それを構成する一員として社會自身を靜視した時、正しい筈美しい心算のそのの凡ての方面に、全く豫期に反した現象の數々を見せつけられたのです、正しきもの必ずしも榮えず、惡人必ずしも衰へず、富人に不正なきに非ず貧賤の家に君子なきをまざりと見せつけられたのです、私は表面のみを主眼とする成功觀の有つ、一大缺陷を發見せざるを得ないのです。

諸君、若し結果だけを以て論ずるならば、妻は病床に臥し兒は饑に泣く苦衷を抱いて斃れた梅田雲濱は、武藏の野邊に大和魂をとどめて消えた吉田松陰は大失敗者だつたでせう、幾度か

帝座を驚かせ奉つた相國入道清盛は、二南朝に對して神器なき帝位を竝立せしめた足利尊氏は大成者だつたでせう、正しき女は不正の夫に欺かれて淋しく空圖を守つて子を育て、欺した男は妻の財を奪つて異國に飛んで成功者の名を恣にするを認容することです、私の一大缺陷と申しましたのは實に彼等のなす解釋が、日々の歩みの價値を忘却してゐる事の指稱でした、孔子キリストを誰が落伍者と云ひませう、しかも孔も甚も其の外は共にみじめでした、諸君、私は正しき明るき過程の生涯こそ眞の成巧と信じます。(完)

市原醫院
平町 田町
電話 二一四番

無料検眼
各眼科院御用

本根 時眼
計部 眼鏡

貸切は
電話六四〇番
平二丁目
尼子タクシー部
主任 澤正路

(院病濟共)
始開療診費輕

郡内卅四ヶ町村の囑託により六月一日より輕費診療を開始

- ◎診療科目 内科 小兒科 外科 性病科 皮膚科 産婦人科 物理療科 耳鼻咽喉科 X光線科
- ◎診察料 輕費診 五 十 錢
- ◎藥價 一種輕費診療 十五 錢
- ◎入院料 一日輕費診療 一圓以上

院長 醫學博士 石山謙治
本院 主管 賀澤忠治
◎衛生試驗 醫化學的検査は何でも致しませう遠慮なく御利用下さい
◎公休日は廢しました

◎尙御不明ノ點ハ各町村長又ハ本院ニテ御遠慮ナク御聽キ下さい

城 共濟會
電話六四一 番

度量衡、計量器、吸入
用酸素、酸素吸入器
關 内藥局
電話四〇番

九月十八日ヨリ公開
偉觀!!!壯觀!!!此の名番組
祝 **ドン帳開**
超特別大興行

新興キネ超特作現代劇
明眸森静子入社第一回傑出作品
生きた涙の事實哀話(堀江六人斬)
妻 吉物語 十卷



山梅の花も開かず散りもせず
堀江にさびし小夜時雨……見よう……
然して泣け地上不幸なる此の女の爲に?
メトロ・ゴールド・ウィン・メーヤ
特別提供ジョージ・ア・サー氏演
愉快な冒險大喜活劇
俺れは水兵 八卷

東亞キネマ社超特別大時代劇
市川幡谷 羅門光三郎 尾上菊太郎 原駒子他
ールスター

天下の副將軍 十二卷
歡樂の殿堂 皆様の…… 有聲座

外科 專光 X
門線科
上田外科醫院
平町 南町
電話 二一九番

繭檢定所設置に關し

具體的に猛運動開始

郡下一般民の要望裡に 先づ申請書を縣知事へ

過日平町團体事務所樓上行はれた郡下町村町會の席上郡下一般からの要望視されて居る繭の平檢定所設置に關し種々具体案を協議され是が實情を縣へ申請する事となつたが本日石城町村長支會長伏見平町長の名により川崎本縣知事に左の如き申請書を提出した

陳情

國民生活上重要な生産品たる蠶絲業は其の飼育管理の術に在りては御奨勵の結果著しき發達をなせるも其の收購の處理方法は尙幾多講究改善の餘地尠からず就中繭の取引に至りては往々にして品質の鑑査公平ならず而かも共同販賣等は動もすれば情實其の間に行はるゝの嫌なきに非る如きは養蠶收益の目的を完ふし得ざる處にして此が欠点を補ふべき施設は實に刻下最大急務として地方當業者の齊しく渴望する所に候 (中略)

右設置案御確定の場合には濱通に少も一ヶ所の檢定所を設置し其位置を特約取引及團体取引の最も多く且つ地形の優勢の地位にある点とも御詮衡相成本郡に御指定被成下度即本郡は製糸所に隸屬する特約養蠶組合數約二百にして片倉製糸茨城縣是

石川組小口組等の各製糸會社との間に契約を締結せる取引額は全郡生産額廿万貫の内約七万貫を占め猶逐年増加の趨勢に在り其の特約取引は固より正量取引なりと稱するも利益の相反する賣買双方

當事者の觀察は互に正確なるや否やの疑惑を懐いて以て須く公平なる第三者の嚴密なる檢定に依らん事は双方の最も冀望する所にして是等特殊の關係は相馬、双葉二郡に比し本郡は遙に多きを占め居る儀に候條此点御明察被成下繭檢定所を本郡平町に設置の儀御詮衡相仰度町村長會支會の決議に依り預め此段及陳情候也

福島縣知事川崎末五郎殿 石城支會長 伏見彦衛

今夕聚樂館に 井上派演說會

各地に舌戰中の井上茂作氏遊説隊は昨日から縣會議員鈴木辰三郎氏及び仙臺市より來援した常警商事株式會社社長大和田義平氏等を加へ内郷村宮及び御厩等に於て大盛況を呈したが更に本

日は午後六時より地元平町聚樂館に於て推薦演說會を開く由尙ほ同氏の演說會其後變更確定の分左記の如くである

十八日午後六時高久、同夏井 十九日午後三時上淡々しいサルト・フレイク

近代明色

お菓子の風味

銀いろに和めた

キスのあとくち

小倉山、桃山、村雨、ツフル、鹿の子、小倉草紙、ぎうひ、ねりきり、栗まんじふ

ワッフルや村雨や栗まんじうは、軽く粗くして一脈の清楚感がある、鹿の子や小倉山やねりきり等へゆくと舌ざわりがねつとりとして柔らかである、もちぐわしのもつ季節の風味は我々の嗜好に種々なる變化を

銀いろのペーパーに秘めたチョコレートを持つ近代明色は街のヤングメンのいと愛づるもの—むきながら食べるほろにがい味は彼も、彼女も、およそ戀人のKISSのあとくち—

秋はピクニックとランデブー、—松月堂あたりの店頭に立つたプチブルレデーのハンドバックへ、エタチョコとチョコレートと

チューインガムは多く、まちのスクール・ボーイズ エンド・ガールズがハイミ

草野候補代理 未定 右に關し大内氏は語る 「これは私の豫ての選舉革新案の一端で今回各候補の快諾を得て實行する

政見各候補の 政見を聴く

縣議戰今やたけなは 大内氏の新しい試み

小川、同午後六時豊岡 廿日午後六時 小名濱同 江名濱 廿一日午後六時 内郷級、同内郷不動澤 廿三日午後三時好間、同 六時湯本

ことが出来たのは實に嬉しい、當日、主催者としての希望を云へば候補者は提供したる時間を充分に活用し出来得べくんば人身攻撃や他黨の批難は成るべく遠慮して頂きたい、聽衆もあくまで紳士的態度を以て候補者及紹介者に對し苟くも無禮の言行を慎んで貰ひたい、でないとは折角の私の試みもその主旨に悖るやうになる事を恐れる」と

米の鑑定 來る二十一日 成島技師來平 米穀檢査平支所では來る廿二日午前九時より同所に於いて第五回の檢査事務の研究會及び地米の鑑定法等を行ふが縣よりは成島技師が出張米の鑑定には地米及び相馬双葉の産米に就いて鑑定を行ふ筈

秋刀魚漁に 續々出漁 萬成丸歸る 石城郡江名町の加澤一造氏

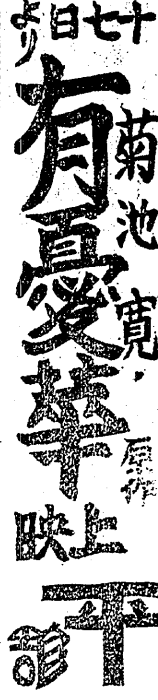
柴田技師轉任 石城郡農會の柴田技師は十五日付を以て植田駐在となり管内二町八ヶ村の農業技師として赴任する事になつたが多年郡農會平事務所所活躍した氏は各方面より惜しまれて居ると

川前農事講習 磐城郡農會では廿日午前八時より石城郡川前村桶賣小學校に於いて農事講習會を開催する事になつたが講師は植田駐在員柴田技師であると

石城繭取引狀況 △四倉繭市場(十六日) (白繭)三五貫(最高)三圓六錢(最低)二圓九十六錢 (馴)三圓

産科 婦人科 井坂醫院

町田町平 番九五五話電



手首を轢断された製材工に 手當金も支拂はず

無情な工場主の遺方に 法律を適用して處置す

石城郡小名濱町上明神町小野製材工場職工の鈴木常吉（四）の右手首が轢断されて居るのを同工場巡視中の平署員が不審に思ひ事情を問ふた處常吉は多年同工場に働いて居たが昭和四年四月廿八日同工場で

十二圓を給與すると言ひ乍ら不景氣を理由に今日迄支給せず本人も首を恐れて強つて要求しないので其儘になつて居た事が判明したので工場法違反により

工場主に對し説諭し た上傷害扶助料として鈴木に對し一日七十圓の割で百八十日分三百六十圓を支拂ふべく取計らつたが此不景氣な折柄手首を失つて失職を恐れて居た鈴木は平署員の處知に感泣して居る

華やかに スポーツは躍る

金風薫る來る二十日 縣下女子体育大會に 磐女出場選手

スポーツは躍る——この秋の華やかなる縣下女子體育大會は來る二十日金風薫る安積高女グラウンドに開催されるが之に出場する磐城高女選手は左の如き四十四名の顔觸を揃へ連日夕刻まで校庭に残り母校の誇りをかけて猛練習中であるが選手は二十日早朝出發、晴れの壯途に着くことになつた

- △庭球
大越 コト(3)
石川 キヨ子(4)
長瀬 タマエ(3)
江尻 千代子(4)
菅本 シメ(3)
廣田 トシ(3)
前田 シメ(2)
戸田 綾子(2)
- △排球
草野 キン 長谷川喜美
三輪 カオル 芳賀 トキ
榛澤 操 沼田 貞(以上4)

慰問袋集る

平愛婦で奔走 豫てより愛國婦人會平委員區に於いて町役場と協力當町出身兵の滿洲註察軍に對し慰問袋を送るべく各委員が運動中であつたが本日迄に二百六十四箇代金百廿三圓餘を得たので廿日の切迄に猶増加せしめんと運動中である

ヒステリーを苦しむ 老婆縊死を遂げる

長男夫婦の留守中 石城郡四倉町新町生れ木村キヨ(三)は同郡内郷村宮字竹の内の長男善吉夫婦の宅に世話になつて居たが本年六月頃より極度のヒステリーになり最近殊更に猛烈な病体であつたので善吉(三)及び妻サツ(三)の兩名は晝夜なく交代に老母を監視して兩三度キヨが自殺せんとするを發見して居たが去る十五日午前九時頃善吉は勤に出妻のサツが市場にて日用品を買入に出掛けた留守中自宅二階の梁に細紐を以つて縊死を遂げて居たのを歸宅せるサツが發見驚いて其筋へ届け出た

井上茂作氏に 消防功勞章

安達内相から 今回政友會から立候補した平消防組頭井上茂作氏は全國から數名選ばれた消防功勞者の一名に加へられ近く消防功勞章を交附される筈

五十圓寄附 支那水災

義捐金に 石城郡磐崎村では豫てより支那の水災義捐金を募集するに關し十三日村役場に區長會議を開催募集法を協議したが村費より五十圓を義

出盛り 大量注文殺到

赤井梨は 石城郡赤井村より産する赤井梨は最近遠近に名譽を馳するに至り目下出盛りとなつたので各地よりの注文殺到して居るが殊に仙臺一ノ關氣仙沼等の方面から大量注文が多くその反對に東京方面への出荷は案外薄くなりつゝある値段は昨年より一駄に付一圓位の高値を示して居る

ヒロイモノ

△平町南町三〇佐川嘉代子は九月三日田町地内で六圓五十錢入墓口△新町二二猪狩美智男君は十五日四丁目丸友前道路にて現金壹圓廿九錢入赤革財布を夫々拾得平署へ届出

明日のラジオ

十八日

報豫氣天 今晚も明日も北東の風曇りがちの天気

- #### 今晚の部
- 後六、〇〇 (子供の時間)
 - 一 お話 朝鮮の子供 二 朝鮮の童謡 佐田至弘 姜翠子 朴英子
 - 後六、三〇 英語講座「中等科第二講の二」高見穎治
 - 後七、三〇 講演「神樂の語」西角井正慶
 - 後八、〇〇 連續物語「双生児の復讐」(三) 和氣律次郎
- #### 明日の部
- 後八、三〇 小唄「秋風」他 春日とよ 同とよ春
 - 後八、五〇 放送舞臺劇
 - 後九、四〇 時報 全國ニユース 氣象通報 番組豫告 生蘭相場

- #### 運動競技野
- 後一、二〇〇 運動競技野
 - 球リーグ試合状況
 - 後〇、〇五 獨唱君はわれを招き給ふ 松山芳野里
 - 後六、〇〇 (子供の時間)
 - 口笛とハーモニカ口笛獨奏 今野嘉雄 ハーモニカ獨奏 齊藤一郎 青い眼の人形 他
 - 後六、三〇 英語講座「初等科」(三) 岡倉由三郎
 - 後七、三〇 講演「軍の機械化」安田郷輔
 - 後八、〇〇 尺八 福田芳
 - 後八、三〇 連續物語「双生児の復讐」(四) 和氣律次郎
 - 後九、〇〇 義大夫 竹本小仙外

女運ちやん出ん

平町を中心として郡内一帯に蜘蛛の巣のやうに張つてゐる自動車網その乗合自動車の中には新車もあれば中古もある

ところがその平町に女運轉手が愈々出現しうなので女性の自動車進出は今後すばらしくなるだらうといふ

そこで運ちやんや車掌さんの中にも美人もおれば

文藝募集

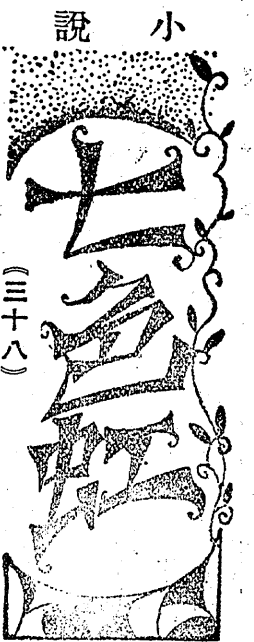
醜女もゐる、それを如何に運用するか？ それは新車には醜女、中古車には美人を乗せる事である

であるから交通の身は中古車でも常に客は込んでゐる、どうせ女ならでは夜も日も明けぬ國ぢやも

平商勝つ

對磐中野球戦

12 磐中對平商の野球試合は昨十六日午後三時より磐中グ



【載轉禁】

渡邊 默禪 作
布施平八郎 畫

小夜更けて (4)
千代子は喉でどつくりと音をさせて
『ほんとに歌ちゃんは御親切な方ね、小供の時分仲好しの學校朋輩だつたと云ふだけのことで、別に深く交際した譯でもないのに、私のことを心配して下さるなんて、普通の人は違つた美しいお心は今度遇つたらどうぞね、爺や、お前からよく御禮を傳へてお呉れ、私は嬉し涙に暮れてゐたとさう言うて頂戴よ、ほんとに私はその言葉だけでも有難いワ、嬉しいわ、歌ちゃんほんとに親切ね、それにしても爺やが良い娘さんを持つて居るのね』
『へ、へ、さう申し聞けます』

清作はうっかり口が辻つたのに心づいて、慌てゝそれを打消しにかゝつた
『貴女とは昔馴染のことですし、親父の私が斯うやつてお世話になつてゐるもんで』

『いゝえ、なに』
清作はうっかり口が辻つたのに心づいて、慌てゝそれを打消しにかゝつた
『貴女とは昔馴染のことですし、親父の私が斯うやつてお世話になつてゐるもんで』



清作は溢るゝ喜びを目に見せながら
『なあに、あいつの料簡ぢやあ、あんたを他人だとは思つちやあ居ますまい、大方義理のある妹だぐらゐに已惚れてあがるんでせう、と、いふのは久しぶり前から若旦那と……』
『え』
千代子は聞答めた
『兄さんが、どうか爲すつて』

すから、蔭ながら屹度あいつもやさもさ氣を揉んでるやうな譯でね、エへへへ』
『有難うよ、家だつて此先どうなるか分らないのに、兄さんはあの通りだし、お母さんは優しい仲だし、私の頼りになるやうな人はだあれもあしなないんだからどうぞね、可愛想だと思つて』

御つくし申しませう』
『どうぞ』
千代子は涙に光る眼をにっこりとさせた
『そこで御嬢さま、これは此處だけの話ですが』
一膝乗出させて低聲に
『あの支配人の川島つてえ男は、餘ッ程氣をつけなさねえと、んなことを仕

出来ずか分つたものぢやあせんせ、私はちやんとあいつのことをにらんで居ります、私の目の黒いうちは許しませんせ、どうかお嬢さん、お氣を付けて下さいましよ、なか／＼油断のなからねい／＼せある野郎でござすよ』

千代子は無言にうなづいた
『實は今日のごた／＼最中でしたがね、奴等どんなことを爲あがるか知らんと思つて私はこつそりとお店の方へ行つて様子を見てやつたんで、すると重役室から二三人飛出して、急いで三階へ駈上つていきやしたがまた誰かゐるやうだから、鍵穴から覗くといや大に驚きましたよ』

看護婦急派の求めに應じます
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

梅毒 淋病 皮膚病 婦人病
淋病 腸虫病 傷性病
門專
院醫科
七〇一話電
村松 町南平

正確な時計
お客様本位の……
好適の眼鏡
平一常盤屋時計店

井の三の商品切手
番八四三二
東北ヒヨケの元祖
敷島テント商店
電話三〇七番

責任者 敷島平
近頃弊店名をタクミに利用して受注する者有り尙結屋町ヒヨケ屋正木森之助氏の如きは弊店と關係あるが如き事を云振らす由に候も同氏は絶對關係無之候又武藤定三氏は過般解雇したるに付右御了承の上此後御注文の際は右弊店マークに御注意被下御願ひ申上度此段謹告候也
平町六丁目大通り(元は白銀町)

お醤油は ヤマフル
醤油味噌 たひら 正宗 鯉節 食料品
鹽屋
山崎合名會社
電話(營業部) 平町 福島縣 二七番
(醸造工場) 二七番

融金替爲・債公・券債
店質井田多
町工大町平
番一九五話電